



いよいよ1月放送開始!

大河ドラマ「鎌倉殿の13人」

広報リレー企画
川島町版

大河ドラマ「鎌倉殿の13人」比企市町村推進協議会広報リレー企画、1月は川島町です。ドラマに登場する、比企一族の菩提寺のある金剛寺を紹介します。



▲比企氏代々の墓と系譜

一、比企氏と金剛寺

埼玉県比企郡川島町中山の金剛寺は真言宗智山派、清月山元光院金剛寺と称し阿弥陀如来を本尊としています。開山は不詳ですが、慶長年間左馬助則員が中興したと伝えられています。この金剛寺には貴重な比企氏の系図が伝えられており、境内には比企家累代の墓地もあります。最も古い墓石は15代則員、16代義久、17代重久、18代久員とあり、以後飛び飛び現在に至ります。

二、比企家位牌堂「大日堂」

境内の東に位置する大日堂は比企一族の位牌堂であり、その天井には見事な「龍」が描かれています。この龍は田んぼに出て稲を食い荒らし、その被害はあちこちに広がったと言われています。やむを得ず龍を鎮める方法として、喉元に杭を打ち込み、その杭を隠すために天蓋を設置したと伝えられています。



▲大日堂と天井の龍



▲金剛寺
紹介映像

【問合せ】川島町役場政策推進課 政策・財政グループ
☎049-299-1752

2月は源範頼が幼少期を過ごした安楽寺(吉見観音)のある吉見町です。



川島町マスコットキャラ
「かわバエ・かわみん」